

おいしい
地物
を食べよう!
春

いちご大福



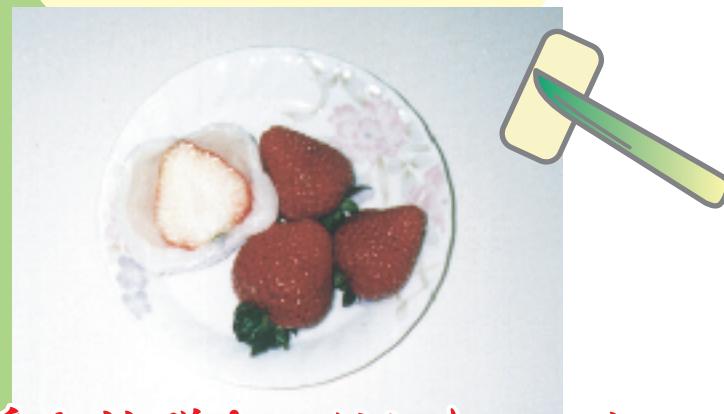
色鮮やかでビタミンCも豊富。とよのか、さちのかわをはじめ、多品種が栽培されています。



グループの知恵と技術を一つ一つの加工品に包み込んでいます。

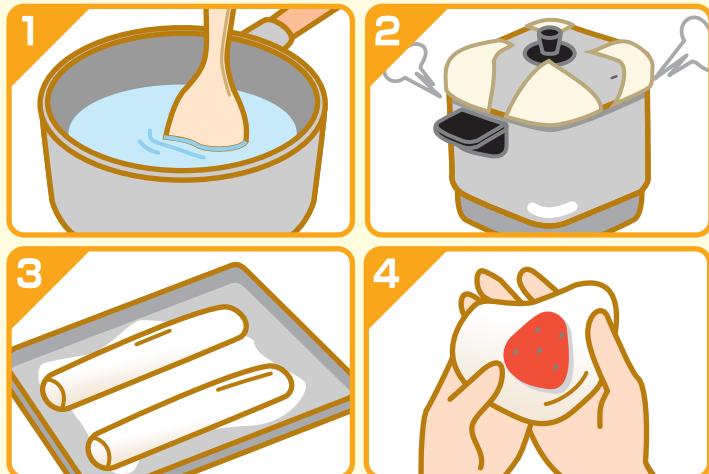
材 料

- ・白玉粉 100g
- ・砂糖 100g
- ・水 150cc
- ・いちご (中) 2パック 適当
- ・片栗粉



可愛さ抜群！こだわりの一粒

作り方



- 厚手の小鍋に白玉粉と砂糖を入れてよく混ぜ、水を加えて中火にかける。
- 砂糖が良くなじんで粘りが出てきたら火からおろし、少し深い皿(水でぬらしておく)に流し込み、10分間蒸す。
- 蒸し上がったらお皿ごと取り出し、扱いやすくいくらいまで冷ます。バットに片栗粉をふり、その上に棒状に②の求肥を取り。求肥はいちごが包める程度に冷ましておく。
- ③を好みの大きさに分け、へたを取ったいちごを包み、周囲に片栗粉をつける。半分に切って切り口を出してても良い。



- 新鮮なものはそのまま生食するのが良いが、酸味の強いものはミルクなどの甘味を補う。
- 特に冷凍保存する場合は、原料の3割程度の砂糖をまぶして冷凍すると比較的保存状態は良い。

おいしい
地物
を食べよう!
春

草もち



倉敷受託者の会では安全な米作りに取り組んでいます。



季節の行事に合わせた料理や加工を行い、朝市等で紹介しています。

材 料

- ・よもぎ 800g
- ・だんご粉 3kg
- ・あん 2kg
- ・タンサン・塩 少量
- ・片栗粉 適宜
- ・温湯 約2ℓ



懐かしいおばあちゃんの味

作り方



- よもぎはよく洗い、タンサンと塩を入れた熱湯の中で茹で、水にさらしてアクをぬく。水けを絞り、細かく刻む。(ミキサーにかけても良い)
- だんご粉は温湯で固めに練る。蒸し器の湯が沸騰したら練っただんご粉を入れ、15~20分間蒸す。
- 蒸し上がっておろす直前にだんご粉の上によもぎをのせる。
- 餅つき器に入れ、つく。好みで砂糖を加える。
- つけたらあんの数に合わせて④をちぎり、中にあんを包む。



- 米は主食として食べるだけでなく、粉にしてお菓子や甘酒、焼米など幅広く利用できる。

- お問い合わせ先
生産者 JA岡山西倉敷東いちご部会(代表:小郷輝興)
調理者 木見生活部(代表:木村智恵)